



コロナ禍における女性の負担軽減

高梨 明美



問 市長に「コロナ禍における女性の負担軽減と適切な情報提供に関する緊急要望書」を4月6日に提出した。

生理の貧困について、生理用品を防災備品に加え、更新時に必要な方へ無償提供することの支援について要望書を提出したときに、市長から防災備蓄に入れるとの回答があった。昨日の答弁で、防災備蓄に入れたと聞き安心した。どのくらいの量を、どこの場所に設置したか伺う。

防災課長 900枚を、12カ所の避難所に導入したところです。

問 県は、困難や不安を抱える女性への支援として「つながりサポート型女性活躍推進費」を計上した。委託先と社会福祉協議会等の関係団体が「生理の貧困」問題に対する支援のための連携を取れるように仕組みを講じてはどうか。

さわやか市政推進課長 県の委託先と社会福祉協議会等の関係団体が連携を図ることができるよう、注視していきます。

問 家庭内の問題を隠したい、ま

たは言い出せない、SOSを出せないといった方を支援するため、相談体制の構築は急務と考えるがどうか。

子ども福祉課長 家庭内の虐待について、それぞれ必要な支援体制を構築しています。引き続き必要な支援につながるよう努めます。

気軽に相談できる体制を

問 例えば、仙台市では、公的機関での相談にハードルを感じている方たちへのアプローチとして、既存の相談窓口以外の場所を会場とした出張相談会を開催する予定だが、岩沼市でも、地域性を考慮して、女性が気軽に相談できる体制づくりをしてはどうか。

子ども福祉課長 女性に特化した相談窓口はありませんが、各施設にさまざまな相談窓口を設置していますので、そちらをさらに連携を深めて強化していきたいと考えます。

◎その他の一般質問

- ・聴覚支援
- ・ヤングケアラーの支援

次の定例会の開会は9月7日(火)です。

一般質問は13日(月)・14日(火)・15日(水)に行われる予定です。

9月定例会をライブ配信します

ご自宅のパソコンやスマートフォンから、本会議や一般質問を生中継で見ることができます。

インターネットで「岩沼市議会映像配信」と検索すると、開催されている議会をご覧になることができます。

定例会は午前10時から開催される予定となっておりますので、ぜひご自宅から議会をご覧ください。



録画映像を配信しています。

岩沼市議会のホームページや質問を行った議員のQRコードからアクセスできます。

平成30年12月定例会までさかのぼり、過去の本会議を見ることができます。

議会を傍聴しませんか

岩沼市議会では、本会議及び委員会を公開していますので傍聴ができます。